

しまだ 議会だより

No. 50

6月
定例会

2015

平成27年8月12日発行



**まちの歴史は、
私たちが形にして残します**

『川越遺跡』の模型を造る島田工業高等学校建築科の皆さん。

0万円の減額補正を可決！

員会の分散開催を試行

平成27年第2回定例会が、6月1日から6月29日まで、29日間の会期で開催されました

平成27年度 補正予算等を可決

平成27年度の一般会計補正予算、並びに特別会計補正予算2件、島田市民憲章の議決

に関する条例、田代の郷温泉条例の一部改正を含む条例案7件、市道路線の認定と廃止、初倉小学校校舎耐震化工事の請負契約、教育委員会、公平委員会、固定資産評価員の人事

案件などの一般議案7件、計17議案が審議され可決・同意されました。
一般会計補正予算は3億8500万円の減額です。社会保障・税番号制度システム整備費、低所得者への介護保険料軽減経費、温泉施設基金の新規積立金が計上された一方で、道路新設改良費が、国の交付金の減により大きく減額されました。

一般質問に13人が登壇

6月11・12日の2日間で13人が登壇し、市政全般について一般質問しました。(6〜12ページ)

議案質疑に5人が登壇

新たな委員構成となった3つの常任委員会に付託される前の6月16日と、追加議案が出された29日に、5人の議員が議案質疑を行いました。その一部の内容を報告します。

低所得者保険料軽減繰出金

問 介護保険料を軽減するに至った経過、および内容を伺う。



保健福祉センター「はなみずき」での介護支援相談

答 消費税率の引き上げに伴って行われるもので、おおむね3000人が対象である。年額2万7300円の保険料を2万4600円に軽減する。

社会保障・税番号制度 システム整備費

問 マイナンバー制度の市民周知、および職員研修はどのようなになっているか。

答 8月ごろから市のホームページや広報、FM島田等で周知する。システム改修が完了した後、使用する職員に対し、セキュリティ研修を実施する。



校舎耐震化工事が行なわれている初倉小学校

平成27年
6月定例会
の概要

一般会計 3億8,500

3つの常任委



新東名インターチェンジ付近での道路改良（横岡新田）

横岡新田牛尾線・谷口中河線・横井御飯屋線（蓬萊橋線交差点）の3路線改良事業

問 事業の変更内容と、事業完了時期の変更の有無は。

答 今回の補正により、横岡新田牛尾線改良事業は、事業費の一部を取得する用地補償の一部を実施し、工事は翌年度以降となる。

谷口中河線改良事業は事業用地の取得の一部を工事の約40%を、次年度以降に見送る。

横井御飯屋線改良事業は、用地補償費を一軒分とした。完了時期への影響はあるが、用地交渉は続けていく。

3常任委員会 による審査

総務消防・厚生教育・経済建設の3常任委員会では、付託された議案について審査を行いました。

なお、これまで同じ時間帯に開催していた常任委員会の時間をずらし、所属委員会以外の議員ほか傍聴できるように分散開催を試行しました。（4・5ページ）

新体制の特別委員会設置

今年度から新たに「次期島田市総合計画に関わる」「島田市の医療を考える」を加え、「議会改革」「議会たより編集」に関する4つの特別委員会が設置されました。（14ページ）

議会最終日

6月29日の最終日には、3常任委員会に付託された議案の審査内容と結果が報告され、全員賛成で可決されました。その後追加議案を議題とし、質疑、反対討論、採決が行われました。追加議案はすべて可決されました。

ザツ討論

賛成 ↑ ↓ 反対

結果は採決結果一覧のとおり

6月定例会では、議案1件に対し、1人の議員が反対討論を行いました。

討論とは、議案等に対して採決の前の段階において、賛成または反対の意見を述べることを言います。

【議案第60号】

工事請負契約（初倉小学校校舎耐震化）

反対

市外の業者への工事発注に反対だ。企業体や下請けなど、地元企業が関われる取り組み

多額の予算を投じて企業誘致や人口減少対策、プレミアム金券発行など経済対策を行う一方で、2億円もの予算を費やす公共事業を、地元企業が受注できない入札制度の運用は問題だ。

地元企業の大井川マラソンや花火大会などへの人的・資金的な地域貢献度を考えれば賛成できない。

採決結果一覧

| 氏名 | 会派名 | 賛成○ 反対× |
|-------|---------|------------|
| 伊藤 孝 | きょうどう島田 | ○ |
| 山本 孝夫 | きょうどう島田 | ○ |
| 森 伸一 | きょうどう島田 | ○ |
| 福田 正男 | きょうどう島田 | × |
| 杉野 直樹 | 桃李の会 | ○ |
| 横田川真人 | 桃李の会 | ○ |
| 仲田 裕子 | 桃李の会 | ○ |
| 佐野 義晴 | 桃李の会 | ○ |
| 大石 節雄 | 桃李の会 | ○ |
| 村田千鶴子 | 魁はまだ | ○ |
| 曾根 嘉明 | 魁はまだ | ○ |
| 平松 吉祝 | 魁はまだ | ○ |
| 藤本 善男 | 創造島田 | ○ |
| 清水 唯史 | 創造島田 | ○ |
| 八木 伸雄 | 創造島田 | × |
| 青山 真虎 | 無会派 | ○ |
| 桜井 洋子 | 無会派 | ○ |

※賛成・反対が分かれた議案を掲載。
※議長（紅林 貢）は採決に加わりません。
※並び順は、会派ごとの議席順です。
※「無会派」とは無会派に属さないことです。

田代の郷温泉・指定管理に！ 地域の関わりを

経済建設常任委員会

☆平成27年度 一般会計補正予算

○簡易水道費

問 同じサービスとは言えないのに、一律料金体制は不公平ではないか。

答 平成26年4月に合併時の申し合わせにより統一を図り、統一後の予算で組まれている。どこの施設にも多少の問題があり、年次的に改修を進めていく。

○温泉施設基金費

問 新規に積み立てる目的・累積額は。

答 市が所有する温泉施設及び温泉宿泊施設の保全、修繕、改修費に充てる。今までの分に新規分1400万円を加えると、1億4077万円である。

○土木費全般

問 道路改良工事等の交付金の大幅な減額の影響は。

答 交付金の内示率は去年、今年と50%を切っているので非常に財源的に苦しい状況。3路線の整備への影響があり、引き続き予算計上し要望していく。

☆島田市民憲章の 議決に関する条例

問 憲章を作っただけでは意味がなく、今後どのような展開をしていくのか。

答 憲章の内容については、9月議会に提案し承認されれば、11月1日に発表。学校や各行事において唱和し広めていく。

問 議決に関する条例をつくる理由は。

答 市民が主体となつたまちづくりの推進を目的としているので、市民の代表である議会の議決をいただきたい。

☆田代の郷温泉条例の一部を改正する条例

問 シルク湯を薄める等中途半端である施設を、今、指定管理に移行する意図は。

答 開業後、数年で移行するつもりだったが、源泉の枯渇、ポンプ停止等の案件が発生した。今回、ある程度民間業者に引き渡しができる状態になった。



交付金減額の影響は（写真は谷口中河線改良工事）



川根温泉の源泉からシルク風呂にリニューアル（平成26年12月2日からリニューアル）

問 安全面から手すりをつけ、100%シルク湯の形で受け渡しをすべきであると考えが。

答 浴槽内が見えないと危なく、これ以上の対応は考えていない。

問 源泉の状況と今後の見通しは。

答 平成22年3月に一度水位が下がり、ポンプが止まった翌年から源水管理をしている。現時点では、一日当た

りのポンプの稼働時間を3時間から3時間30分（湯量12トンから14トン相当）であれば、この先も水位が安定していけると思う。

問 健康長寿の観点から、高齢者の利用料（当日券）の割引の考えは。

答 今後、指定管理者と協議する中で可能と考える。

国庫補助金返還免除により予算を減額

厚生教育常任委員会

☆平成27年度
一般会計補正予算

○総務管理費

国庫補助金返還金

川根小学校給食配膳室の財産処分の承認を得たことに伴う補助金返還金の減額である。

このことで、当初予算で計上された106万5000円を返還しなくてよくなった。

☆指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

地域包括支援センターの担当職員が初回訪



新しくなった川根小学校給食配膳室

☆国民健康保険税
条例の一部
を改正する条例

最高限度額の上限の引き上げが平成28年4月から施行される。

問の時に身分を証明する書類を提示することや、各支援の計画書を充実するよう改正した。

☆病院事業の設置
等に
関する条例

診療報酬の加算を受けるため、診療科目の外科を外科（消化器及び乳腺）とした。

情報管理の徹底を

総務消防常任委員会

☆平成27年度
一般会計補正予算

○社会保障・税番号制度システムの整備費

年金の情報漏えい問題があり、マイナンバー制度も不安視されている。セキュリティはどうか。

答 個人番号は暗号化し、ハッキングされたとしても芋づる式に漏れることはないようにする。また、特定の業務・職員のみアクセスできるように管理する。

問 個人番号カードと、市が発行する他のカードとの統合はあるのか。

答 社会保障と税と災害対策に利用する。そのほか、各課で利用したい場合は、条例の改正が必要となる。

☆旧慣による公有
財産の使用権の
廃止

旧自治体名義で地域の墓地として、地域の方が使用されている場所がある。県の道路建設に伴い、移設について。

今後は旧自治体名義で登記されている土地を現在の自治体である島田市に名義変更し、県と売買契約を締結する。

て市と当事者間で同意を得るために進めている。



マイナンバー制度のキャラクター「マイナちゃん」と「個人番号カード」

ただ市長に質す!

6月定例会

一般質問



質問に答える
染谷絹代 市長

島田市議会では、執行機関（市長や行政委員会）に、施策の執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係る事項など、市政全般のことについて質問を求め所信を質すことを目的に**一般質問**を実施しています。

6月定例会の一般質問では個人質問が行われ、質問の制限時間は50分で、その時間内に**一問一答方式**で質問をすることが出来ます。

島田市として独自の主張をすべき!

森 伸一 議員



問 リニア中央新幹線建設計画で予想される流量減少対策として、導水路トンネル建設案が提示されたが、この工事は新たな自然環境の改変なので、法令に基づき「環境影響評価」を実施するよう、島田市としても主張すべきだと思いが、いかがか。

答 指摘のとおりの方性で、機会あることに発言していく。

問 JR東海が市民または議会に対して工事

についての説明をするよう、市として要求すべきと考えるが。

答 大井川水利調整協議会への説明会に出たとき、ぜひ市民向けに説明会をしてくれと発言したが、JRは会社へ持ち帰って検討することのことであった。

問 国が定める原子力災害対策指針では、防護措置について「事故時、UPZ圏内は屋内退避、その後放射線物質が放出され、実測値が毎時500マイクロ

シーベルトを越したら避難」とあるが、島田市の内容は。

答 市としてはできるだけ短時間で避難できるように県が避難シミュレーションを用いて検討した段階的避難などの方法を参考に検討中。

問 浜岡原発が地震の揺れでつぶれるようなら、島田市民が1日以内に避難できるかわからない、そこまで想定して計画を作るべき。

答 最悪の事態を想定して計画を作る。



大井川上流・赤沢の大崩れ

((一般質問をインターネットでも見てみませんか?))

① 島田市ホームページのトップページの右側にあるバナーをクリック!



③ URLは
<http://www.shimada-city.stream.jfnet.co.jp/> です。

② スマートフォンとタブレットではQRコードで「ピッ!」



④ 検索エンジンに「島田市議会 映像」と入力し、検索することもできます。

ご覧になるためには、次のプログラムが必要です。

- ① オペレーションシステム (OS) が
Microsoft Windows → Media Player
Mac OS → Windows Media Components for Quick Time
- ② Internet Explorer以外のブラウザ (Firefox、Chrome) でプラグインを要求するメッセージが出た場合は、適切なプラグインをインストールしてください (詳細は、ブラウザのサポートサイトを参照してください)。

病院は究極の市民サービス施設だ

佐野義晴 議員



問 病院経営の重要課題の一つが医師確保だと思ふ。現在在籍している医師が辞めない環境づくりなど、人材確保に向けた考え方は。

答 医療従事者の確保に向け、できる限りの待遇改善を重ねている。事業管理者と共に、京大、山梨大、名古屋大、浜松医大等に招聘活動をしていく。

問 新病院の建設事業費の上限額は250億円と知る。その建設時

期と重なる東京五輪の建設ラッシュにより、一説では3〜5割の物価アップが予想されると聞く。この物価上昇を見込んでいるかどう。

答 見込んでいない。

問 発表された計画書では、現在の健診センター及び救急センターを活用するとしている。それにより削減できる事業費はどの程度か。

答 削減額は不明。

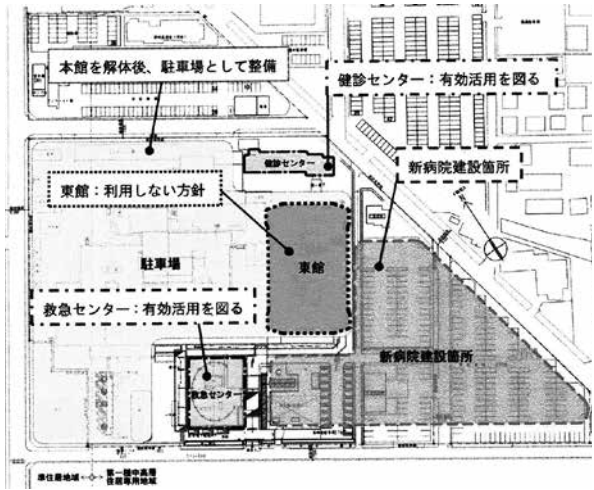
問 事業規模を決める際に、必ず市長の最終決断が求められる時が来る。その決断材料と

して、例えば住民投票等も考えられるがどうか。

答 事業費が250億円を超えるような場合、住民投票も含めて、何らかの形で市民の判断を求めることもある。

問 これまでも議会で病院に関わる質問をしてきたが、その際、病院の事業管理者は不在だ。有効な論議をするために、管理者の議会出席はできないか。

答 診療時間に支障がなければ出席は可能だ。



基本計画で発表された病院の建設場所

地方創生施策、本気で取り組みを!

山本孝夫 議員



問 地方創生施策のうち、販路開拓支援事業および観光特産品開発支援事業の市民への周知は、十分したか。

答 広報しまだやホームページに掲載、商工会議所、商工会、金融機関などに説明している。一般の方への説明は考えなかった。今後市として、地元金融機関と、まち・ひと・しごと創生金融機関会議を立ち上げ拡大発展させたい。

問 来年度以降、同様

の交付金があるのか。

答 平成28年度に新型交付金の本格実施の予定があるが、詳細は現時点で不明である。

問 これらの事業の成果を見るには、複数年かけて継続する必要があるが、いかがか。

答 今回の交付金のみならず、過去にも同様な補助事業があった。これからも本当に必要な補助支援事業を継続していく。

問 平坦で交通規制のないコースとして、オリンピック・パラリンピック合宿の誘致は。

答 県へも働きかけている。島田市としてしっかりサポートすると伝えてある。

問 市でコースを使った新しい企画はないか。

答 調査研究をして企画していきたい。

問 コースは右側通行か左側通行か。

答 決まりは今無いが安全管理上これから考える。



リパティはどちら通行?

リパティマランコーの良い活用法は?



新幹線空港 新駅建設は

八木伸雄 議員

問 県は空港新駅建設を目指している。前提にしたビジョンを検討すべきだ。

答 調査結果を見て活性化につなげたい。

問 空港新駅や新東名とS.L.井川線や、リニアの避難路が作られるであろう奥大井南アルプスとリンクさせ、観光開発すべきだ。

答 大井川鐵道の再生と空港への外国人の観光と結び付ける流れを作ることは、同感だ。

危機的な茶業への 支援策は

問 静岡県のお茶は、原発事故以降、販売不振となり、在庫の増える中、今年は一段と厳しい状況だ。農家への支援策を講じるべきだ。

答 認定農業者支援事業・農業経営複合化など様々な事業がある。

問 既存の事業だけでは対応できない。生産調整や荒廃茶園防止の上でも、大規模化と、反面、小規模農家の転作による生産調整すべきだ。



対策が求められる荒廃茶園

きた。同時に、紅茶・ウーロン茶の新商品や輸出など、県・農協に積極的対応を求めたい。

答 農家や茶農協の要望は聞いている。何とか価値を上げていく取り組みをしたい。

消防自動車の発注は

問 車体とポンプを一括にして発注すると、市内の業者が受注できず、金額も高い。分離して発注すべきだ。

答 発注の合理性・地域活性化等の寄与を考慮し、検討していきたい。

どうなる川根 茶など山間地の課題は

青山真虎 議員



問 川根町の将来は。年100人の人口減少があり厳しくなる。

問 では何人いれば川根は豊かに暮らせるか。

答 豊さは人それぞれ。

問 豊かさの基準、スローライフなど地区コンセプトを明確化し移住者を募ってはどうか。

答 移住希望者には川根の特徴を紹介する。

問 子育て住宅2期目の予定は怎么样了か。

答 中止になった。市営住宅活用を検討する。

問 大井川鐵道利用の高校生通学費の助成は、している。

答 小・中学生の支援は、している。

問 国道473号の整備は。

答 軸がきつちりできるよう要望していく。

問 山災害防止のため、住宅付近を優先して間伐整備を行わないか。

答 森林組合に相談して計画していただくことは可能だ。

茶業改革は 行政主導で

問 良い茶が評価され

る仕組み作りは可能か。

答 茶業振興協会がやっている。

問 市の財源のうち、茶の税収はいくらか。

答 把握していない。

問 いくらもらっているか自覚して、今何ができるか考えてほしい。

答 言うほど多くない。

問 駅前に茶樹を植えて茶のPRを。

答 牧之原台地がある。

問 荒れた茶畑を手摘み手揉みの体験農園に。

答 相談があった場合は支援したい。



筆者が荒れた茶畑で手摘み、手揉みした茶

療養病床廃止！ 医療弱者はようになる



村田千鶴子 議員

大井川リバーティの安全 & 日本一の大会に

問 市民の利用増、危険な自転車走行対策を。

答 全区間の3市で行方方向による通行区分分け案の協議をするよう働きかけをする。

問 日本一のマラソン大会を目指し町全体で歓迎ムードを盛り上げる方策として①コース脇に小・中学生の応援メッセージ看板の設置
②各町内へ応援メッセージ等の呼び掛けを。

答 ①試行的に実施したい。②応援グッズ作成補助金制度を活用してほしい。

県内初の学校教育 支援員養成講座に 期待

問 この講座への助成。

答 支援員を当方からお願いして受講する場合は補助も考えられる。

問 修了生の人材活用。

答 意向を尊重し力を活かすよう配慮したい。



歓迎横断幕によるおもてなし
(本通り7丁目町内会・商店会)

放課後児童クラブの 新たな整備を！



桜井洋子 議員

討していく。

問 川根小学校区の放課後児童クラブの開設が切実に求められている。開設時期はいつか。

答 30数人の利用が見込まれる。来年度を目指して整備していく。

浜岡原発の再稼働 はストップを！

問 原子力規制委員会には避難計画を審査対象にせず、規制基準の適合判断を次々と下しているが問題だ。浜岡原発の再稼働についての市長の考えを伺う。

答 実効ある避難計画なしには、浜岡原発の再稼働は認められない。
問 県はUPZ31km圏内の避難は、毎時500マイクローシールドの放射線量に達するまでは屋内待機としている。一日で12ミリシーベルトもの高線量被曝となり、到底許されるものではないがどうか。
答 できるだけ短時間で避難できるように検討する。想定外に備えて、市長から国や県に避難の区域およびタイミングについて意見を出す。



六合公民館に併設の放課後児童クラブ

問 公民館に併設の六合小学校区放課後児童クラブは、定員30人になつている。その対応は。
答 小学校の地域連携室や公民館会議室が空いていれば使用するなどの対応をとっている。
問 専用室が必要だ。借家を借り上げるとか新設するなど早急に整備計画を立てるべきだ。
答 今後、総合計画、実施計画の策定の中で検

地域資源を活用した地域活性化を！



清水唯史 議員

問 文化財を活用した教育への取り組みは。

答 小学生向けの副読本「私たちの島田市」の作成、文化課によるふれあい島田宿出前講座により周知している。

問 市民に文化財を知ってもらう方法は。

答 全市を網羅した文化財ガイドブックと、その携帯版ダイジェストを観光マップと合わせて作成したい。

問 文化財と地元が有効に連携した活動例は。

問 大代地区の王子田会のジャンボ干支の公開と合わせて、市指定文化財「河村家」の公開や、ホタルの里づくりに取り組んでいる。

問 過去において保存できなかった歴史的遺産があったが、今後の歴史的・文化的資産の保存の取り組みは。

答 本年度から、地域で大切に守り、受け継がれてきている地域の宝を「しまた市民遺産」として認定したい。

問 認定の方法とどのようなものが想定か。

答 文化財ではないが、有形・無形にとらわれず市民が大切に思うものを広く募集する。例として王子田会のジャンボ干支、蓬萊橋、鬘祭り、金谷の茶娘踊りなどが考えられる。

問 大井川鐵道を地域資源として活用する取り組みはどうか。

答 新オーナーと沿線市民と連携し、地域密着型で再建を支援していきたい。



地元有志で盛り上げる「五和駅」

農業を取り巻く課題



仲田裕子 議員

問 茶価が低迷する中、この2年間で、農林水産大臣賞を市内関係者が3部門で受賞した。この受賞を今後どのように生かすのか。

答 生産意欲増大や栽培技術の向上につながることを期待し、お茶をPRする。耕作放棄地も、地域グループくみで解消に努める。

問 昨年設置すると答弁した茶生産者活用アンテナショップは、どうなったか。

問 継続的設置でないと消費拡大の効果がないため、都内の茶商などと連携し定期的に同じ場所を考えている。

問 がんばる認定農業者支援事業の継続と、使いやすい内容への見直しをすべきでは。

答 この事業の現状は維持する。かつ生産者が使いやすいように見直し、新しい制度にする考えである。

問 新聞報道について、市長の考えはいかにか。

答 地域経済活性化支援機構の支援を受け、経営再建を目指すことは歓迎する。

問 大井川鐵道との姉妹鐵道は、スイスのローツホルン鐵道と台湾の阿里山鐵道がある。阿里山鐵道のある嘉義市と姉妹提携はどうか。

答 国際交流の基本は市民交流である。交流が継続的に行われるという素地ができた段階で検討する。



農業委員会が大臣賞を受賞

看護学校建設の 予定は？



伊藤 孝 議員

問 老朽化している看護学校の新校舎建設の予定はあるのか。

答 新校舎建設は総合計画後期基本計画で位置づけられていないことから、現時点での整備予定はない。

問 医師も看護師も、病院には重要な存在だと思う。看護師確保のために、最優先で建設する考えはないのか。

答 施設面ではさまざまな課題が生じていることは知っている。今



老朽化した看護学校

年度、公共施設の再配置計画で、しっかりと検討してきたい。

教育現場のICT (情報通信技術)

問 菊川市でタブレット端末教育が始まっている。当市の導入の計画はどのようになっていくのか。

答 ICT教育のあり方、それに伴う環境整備については専門委員会を立ち上げ、教育現場の意見を取り入れながら今後の方向性を検討していく。

問 現在講演会等において聴覚障害の方の対応として要約筆記や手話で対応しているようだが、障害者差別解消法への対応として、ICTコミュニケーションツール（音声同時翻訳ソフト、音声読上げソフト）導入は。

答 聴覚障害者の方が直接参加して発言する会議がないので、ソフトについてはあまり利用がないと考えている。

過疎自立促進計画に 住民の声を



大石節雄 議員

問 過疎自立促進計画作成時に市民から意見を聞くことはあるか。

答 タウンミーティング・集落座談会等市民からの意見、要望と市民意識調査での評価、要望を踏まえて事業を検討した実施計画の内容を見定めながら、島田市過疎地域自立促進計画を策定していく。

問 今後地域住民の要望等に対応ができるか。

答 6月中に要望を聞く中で、必要なものは



S37年に建築された本庁舎



休館中の市民会館

対応する。

問 過疎地域の定住促進のために市有地の宅地売却は出来ないか。

答 研究できるものがあれば研究する。

問 川根地区のコミュニティバスに朝早い便を望む声があるが。

答 大井川鐵道の減便した分を補完するという役割、それから連携ということでは、協議を続けていきたい。

問 合併効果の検証委員会を設け、意見を聞く場が必要ではないか。

答 新しくできた総合計画にそれらが全て統括されている状況だ。

問 公共施設の再配置計画は市民にしっかりと説明すべき。

答 丁寧に対応する。

問 再配置計画において公共施設の民間との合築を検討すべきでは。

答 今後長寿命化と同時に、施設の複合化、多機能化は行政運営として大事な視点であると考えている。



市民サービス向上のために！

杉野直樹 議員

問 市の職員の幸せを守るの誰か。

答 職員の本心と体の健康、そして幸福に働いていただくことも市長の責任であると、私自身が自覚している。

問 アメリカなどでは、行政職員がいかに働きやすい環境をつくるか、いかに満足して働いてもらいたい生産性を上げ、よいサービスをしてもらうかという認識が、役所、職員、住民の間で共有されている。



4300世帯が利用する公共下水処理場

問 本市においても必要な取り組みではないか。

答 いかに働きやすい環境をつくるかということが、市民サービスにも直結すると考える。

問 どうする？

下水道

問 いつか来る老朽化で下水道管の更新をしなければならぬが、その時期はいつか。

答 更新については、あと30年期間がある。すぐ老朽化対策をする必要はないと判断する。

問 更新のための財源は確保しているか。

答 交付金と地方債を財源に、計画的に更新を進める。

問 現在、下水道事業は赤字状態と判断するが、提供地域はどこまで拡大するつもりか。

答 採算がとれるまでは整備が必要である。

問 官地を利用し、何軒かで1つの大型浄化槽を共有するやり方はどうか。

答 現在検討はしていないが、有効な手法と考える。

親が働きやすい社会へ



横田川真人 議員

問 学童保育の「小1の壁」への対応は。

答 専用室がある学童保育で18時30分まで延長した。学校を利用しているところは管理上難しい。

問 保育園が19時までなので、低学年のうちにはあまり変わらない環境を整えられないか。

答 指導員がなかなか集まらない現状もある。

問 放課後子供教室との連携は。

答 学童保育の子供も放課後子供教室へ参加可能。水曜のみ実施なので補完にはならない。

問 子供教室を拡大する計画はあるか。

答 ボランティアで運営しているので難しい。

問 指導員について、2月議会で提案した、大都市に住むシングルマザーを自治体が支援して地方に移り住んでもらうプランはどうか。

答 支援員になってもらうのはありがたい。

光回線はまだか

問 牧之原市と川根本町が公費で整備を決定しているが、島田市は。

答 事業者に見積もりをお願いする。財政的なことも含め研究する。

問 WiFi（無線LAN）を人が集まる所で普及させる考えは。

答 市役所庁舎、公共交通機関、観光案内所等で予定している。



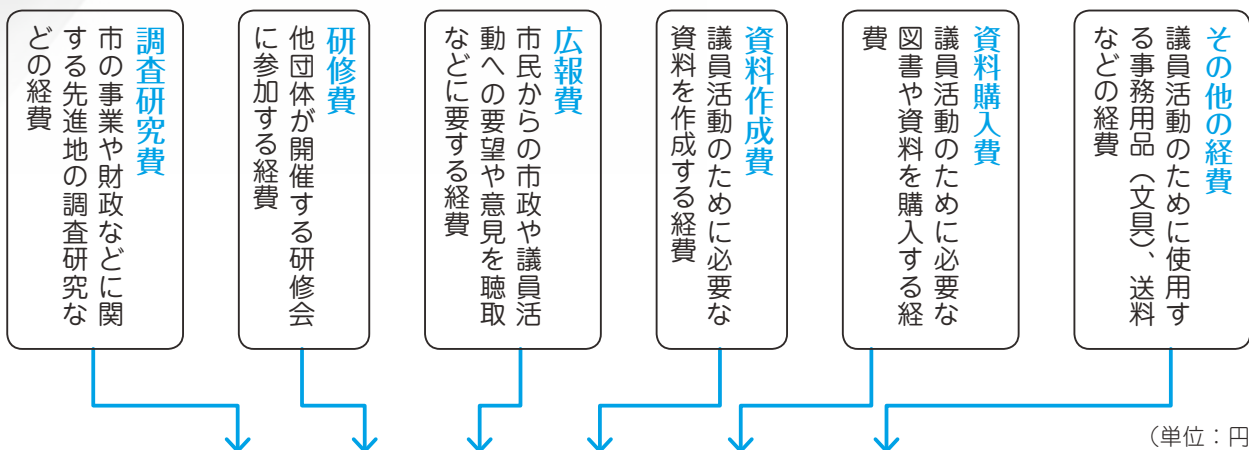
公衆無線LANは今、確実に求められている

こんなことに
使いました

平成26年度政務活動費収支報告

政務活動費は、地方自治法に基づき地方議員に支給される経費のことで、市議会により金額や支給対象が定められています。

島田市議会の場合、各議員に**年額20万円**まで交付されることになっています。残額は返還、超過額は自己負担になります。また、使い道にも決まりがあります。



(単位: 円)

| 議員名 | 交付額(当初) | 支出内訳 | | | | | | 支出合計 | 自己負担額 | 返還額 |
|-------|-----------|-----------|-----------|--------|--------|---------|---------|-----------|---------|---------|
| | | 調査研究費 | 研修費 | 広報費 | 資料作成費 | 資料購入費 | その他の経費 | | | |
| 青山 真虎 | 200,000 | 177,720 | | | | 2,462 | 8,000 | 188,182 | 0 | 11,818 |
| 伊藤 孝 | 200,000 | | 103,036 | | | | | 103,036 | 0 | 96,964 |
| 大石 節雄 | 200,000 | 166,612 | | | | | | 166,612 | 0 | 33,388 |
| 河原崎 聖 | 200,000 | 21,086 | 41,000 | | | 17,483 | | 79,569 | 0 | 120,431 |
| 紅林 貢 | 200,000 | 116,653 | 33,620 | 6,000 | | 93,290 | | 249,563 | 49,563 | 0 |
| 桜井 洋子 | 200,000 | | 99,700 | | | 24,282 | | 123,982 | 0 | 76,018 |
| 佐野 義晴 | 200,000 | 77,897 | 43,500 | | | 55,119 | | 176,516 | 0 | 23,484 |
| 清水 唯史 | 200,000 | 123,487 | 193,720 | | | | | 317,207 | 117,207 | 0 |
| 杉野 直樹 | 200,000 | 109,415 | 10,800 | | | | 25,390 | 145,605 | 0 | 54,395 |
| 曾根 嘉明 | 200,000 | 140,850 | 61,820 | | | | | 202,670 | 2,670 | 0 |
| 富澤 保宏 | 200,000 | | | | | 11,570 | 56,665 | 68,235 | 0 | 131,765 |
| 仲田 裕子 | 200,000 | 46,880 | 166,612 | | | | 14,882 | 228,374 | 28,374 | 0 |
| 平松 吉祝 | 200,000 | 140,850 | 61,820 | | | | | 202,670 | 2,670 | 0 |
| 福田 正男 | 200,000 | 104,290 | 99,560 | | | | | 203,850 | 3,850 | 0 |
| 藤本 善男 | 200,000 | 127,547 | 79,680 | | | | | 207,227 | 7,227 | 0 |
| 村田千鶴子 | 200,000 | 140,850 | 61,820 | | | 24,224 | | 226,894 | 26,894 | 0 |
| 森 伸一 | 200,000 | 37,670 | 232,550 | | | | | 270,220 | 70,220 | 0 |
| 八木 伸雄 | 200,000 | 127,537 | 15,940 | | 15,000 | 2,570 | 40,047 | 201,094 | 1,094 | 0 |
| 山本 孝夫 | 200,000 | 38,336 | 232,387 | 24,948 | | 4,672 | | 300,343 | 100,343 | 0 |
| 横田川真人 | 200,000 | 109,415 | 112,680 | | | | | 222,095 | 22,095 | 0 |
| 合計 | 4,000,000 | 1,807,095 | 1,650,245 | 30,948 | 15,000 | 235,672 | 144,984 | 3,883,944 | 432,207 | 548,263 |

※領収書などの詳細は、情報公開コーナー（島田市役所、金谷南支所、金谷北支所、川根支所）で閲覧できます。

特別委員会を設置しました

平成27年6月定例会最終日の6月29日に「次期島田市総合計画に関する特別委員会」、「議会改革に関する特別委員会」、「島田市の医療を考える特別委員会」、「議会だより編集に関する特別委員会」の4つの特別委員会を設置しました。

次期島田市総合計画に関する特別委員会

島田市の次期総合計画策定が予定されています。この計画は、平成30年度から平成37年度までの今後8年間の市政の基本的な方針となる重要なものです。

市議会も、市民の多様なニーズを把握し的確に対応できる総合計画となるよう調査・研究する必要があるため、特別委員会を設置しました。

| | | | |
|------|-------|-------|--|
| 委員長 | 曾根嘉明 | | |
| 副委員長 | 横田川真人 | | |
| 委員 | 杉野直樹 | 仲田裕子 | |
| | 清水唯史 | 村田千鶴子 | |
| | 福田正男 | | |

議会改革に関する特別委員会

島田市議会では、平成21年4月に施行した島田市議会基本条例に基づき、議会報告会の開催や会議の公開など、市民に開かれた議会となるよう改革の取り組みを進めてきました。その結果、日本経済新聞社の調査による議会改革度ランキングで県内上位にランクされています。

これまでの議会改革に関する提言や課題等について更なる調査・研究を行うとともに、実行する内容についての調査・研究を行う必要があるため、特別委員会を設置しました。

| | | | |
|------|------|------|--|
| 委員長 | 大石節雄 | | |
| 副委員長 | 山本孝夫 | | |
| 委員 | 仲田裕子 | 曾根嘉明 | |
| | 藤本善男 | 八木伸雄 | |
| | 平松吉祝 | | |

島田市の医療を考える特別委員会

医師不足など深刻な状況にある島田市において、今後の市民の医療ニーズに的確に対応するために医療の課題等に関して調査・研究を進め、島田市民病院をはじめ市内の医療関係機関と連携し、安心して安全な医療を継続的に提供できる医療のあり方について調査・研究する必要があるため、特別委員会を設置しました。

| | | | |
|------|------|-------|--|
| 委員長 | 清水唯史 | | |
| 副委員長 | 森伸一 | | |
| 委員 | 伊藤孝 | 青山真虎 | |
| | 桜井洋子 | 村田千鶴子 | |
| | 福田正男 | 佐野義晴 | |

議会だより編集に関する特別委員会

議会活動情報を発信する方法の一つである「議会だより」は、市内全世帯を対象に配布されています。インターネット上のホームページと共に、非常に大きな役割があります。

市議会は「市民に読みやすく、分かりやすく、親しみやすい議会だより」の編集に努めるとともに、その内容のさらなる充実について、調査・研究を継続して進めるため、任期を延長し、もう1年間同じメンバーで特別委員会を継続設置しました。

| | | | |
|------|------|-------|--|
| 委員長 | 桜井洋子 | | |
| 副委員長 | 伊藤孝 | | |
| 委員 | 杉野直樹 | 横田川真人 | |
| | 山本孝夫 | 森伸一 | |

※委員は議席番号順に記載してあります。

議会への意見が多く寄せられました～議会報告会～

平成27年度第1回議会報告会が、5月22日（金）市内3会場で開かれました。議会活動の報告と3常任委員会の報告の後、質疑と意見交換が活発に行われました。



市民と意見交換をする市議会議員（島田会場にて）

会場：金谷公民館みんくる 出席8名

質疑

- ・地方創生事業はどのように行われるのか。
- ・FM島田の難聴地域の改善策はないか。
- ・大井川鉄道や地域活性化の支援については。

要望と意見

- ・議会報告会開催の広報に改善ができないか。
- ・議員の一般質問のやり取りに工夫を。
- ・市民病院建て替えの将来展望が見えない。

会場：島田市役所会議棟 出席12名

質疑

- ・パラリンピックをリバティでできたらよいが。
- ・地方創生とはどういうものか。
- ・大井川鉄道支援の方法に疑問が残る。

要望と意見

- ・税収アップの施策を考えるべき。
- ・自治基本条例はどうなっているのか。
- ・リニア中央新幹線による大井川流量減少が心配。
- ・障がい者が暮らしやすいまちづくりを。

会場：島田市役所川根支所 出席11名

質疑

- ・かわね保育園民営化のメリット・デメリットは何か。
- ・かわね保育園民営化後の経営方針が心配だ。
- ・軽度生活支援の制度変更の方向性は。

要望と意見

- ・かわね保育園民営化の地元との話し合いが不十分。地域の声を聴く機会を作ってもらえないか。
- ・中山間地振興の将来目標が見えない。
- ・大井川鉄道存続に向けた対応を。
- ・簡易水道の整備を今後も進めてほしい。

出席者アンケートから

今回の議会報告会はいかがでしたか？

- （満足・やや満足）** 議員の生の声が聞けた。真摯にまじめに答えてくれた。時間をもう少し取ってほしい。
- （どちらともいえない）** 説明が上手でない。意見交換を中心に進めた方がよい。
- （不満・やや不満）** 地方創生について、詳しく説明が欲しかった。参加者が少ない。質問時間が少ない。説明内容を事前に文書化してほしい。

市議会に期待することは何ですか？（複数回答可）

市民との対話意見交換31.7% 政策の提言31.7% 行政のチェック23.3% 情報発信15%
その他（市民病院の建設など）

議会報告会で出されましたさまざまな要望・意見は、市当局に伝えると共に議会運営委員会や議会改革に関する特別委員会の場で検討してまいります。ご参加いただきました皆様に感謝いたします。

「島田宿・川越遺跡」の模型を作ります

島田工業高等学校建築科3年生

島田工業高等学校建築科では授業（選択制）の一環として、模型（ジオラマ）作成を行っています。今年の課題は「島田宿・川越遺跡」の復元で、秋の文化祭に向け作成中です。

Q クラブ活動として製作しているのですか？

A 授業の一環です。

Q どのような計画を立てて活動していますか？

A まず作る題材を決めます。今年は大井川の川越遺跡を製作しています。

最初に建物の設計図を作り、次に土台、それからそれぞれのパーツを作っていきます。完成は11月の文化祭を目標にしています。

Q 夏休みも製作しますか？

A 夏休みも、学校に来て製作します。

Q コンクールはありますか？

A ありません。今回の川越遺跡の模型は、島田市博物館から製作依頼があり、作ることにしました。

Q いつもいろいろな所から製作依頼が来るのですか？

A いくつかあります。以前先輩が製作した「みのる座」の模型も、建物解体前に頼まれて製作しました。

Q なぜ、この課題研究を選んだのですか？

A 模型が完成するとかっこいいなと思って、この課題研究を選びました。先輩たちがこの模型を作っている姿を見ると、楽しそうでした。今までの模型を見て、「やりがいがありそう」と感じたので。

先輩からも「楽しい」と勧められ、壊された建物を再現することも凄いのと思いました。これからも素晴らしい模型を製作してください。



「大井川の川越遺跡」のジオラマを作成中

9月定例会の日程

平成27年9月定例会を傍聴してみませんか

平成27年第3回（9月）市議会定例会（本会議、常任委員会）の日程は次のとおり予定しています。いずれも午前9時30分から開会します。

| | | | |
|----------|-----------|----------|------------|
| 9月 1日(火) | 本会議(議案上程) | 9月15日(火) | 厚生教育常任委員会 |
| 9月 9日(水) | 本会議(一般質問) | 9月16日(水) | 経済建設常任委員会 |
| 9月10日(木) | 本会議(一般質問) | 9月17日(木) | 総務消防常任委員会 |
| 9月11日(金) | 本会議(一般質問) | 9月18日(金) | 常任委員会(予備日) |
| 9月14日(月) | 本会議(議案質疑) | 9月30日(水) | 本会議(最終日) |

☆日程が変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

編集後記

平成27年6月定例会は、各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会など新たな体制でスタートしましたが、当「議会だより」編集に関する特別委員会」は昨年と同じメンバー構成となりました。昨年の視察や、2月に実施したアンケートを基に



議会だより編集に関する特別委員会

| | |
|------|------|
| 委員長 | 桜井洋子 |
| 副委員長 | 伊藤直孝 |
| 委員 | 杉野直樹 |
| | 横田真実 |
| | 山本孝夫 |
| | 森伸一 |